

時事新報へ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價遞  
送料廣告料へ左ノ如シ  
一枝ニ鑑○一箇月前金五十錢○三箇月前金一圓五十錢○六箇月前金三圓  
○二箇年前金六圓

國際の關係(前號の續)

一八七九年獨攬兩國の政  
事的取て取詰ばる秘密條約

るが爲め露國の人心は大々動搖して孰れも渾然の思ひあらざるなく平生平和主義を以て知られたる新聞紙にても獨逸政府今回の舉は露國に對する恐迫威嚇の手段にして無禮と吾に與へたる者なりと譲論し噴々措のさるの次第あれは其前モスコー、ガゼットの如に國權擴張を以て第一の眼目とする新聞紙が口を極めて此際に譲論と吐くも亦怪ひ足らざるありモスコー、ガゼットは昨年まで露國の政治社會又於て勢威無雙の聞えありし故カートコフ氏の機關にして今も主義も飽くまで露國の光威を四表に輝かす可也と云ふ唯一の點に在るの事實は人の能く知る所あるが獨逸秘密條約の公布を評するに當りても論玄て曰く此二國が斯る密約を披露して公然露國よ敵對せんとの決心あらば我も亦外國に明言する能はざれ共凡そ卿の意見に於て露國若し英國の爲めよ印度の後背を衝かざるを約もるならバ英國は其據に露國の土耳其に對する計畫を妨げず以て互に親交を密みするは雙方の利益なりとの考へなる由世よ隠れあきの事實なれば露國は此際英國に結んで東歐地方に其援を假るの手段大なる可し隨て通商貿易の事に於ても平素互よ其利益を計る目的にて取敢へず英國より輸入し来る貨物の海關稅率を引下げ二國の商賈と發展にするハ今日の急務あり云々と然れども今日獨逸二國に當るが爲め英國に親交し我より印度を犯さざるの代りには英國亦我國南の計と妨げざるを約す可しとは獨りモスコーガゼットの議論ならず其他露國中有力ある新聞紙もみれに不同意なきが如し畢竟一方に獨逸二國を疾ひの念彌よく深くして他の一方英國に結ばんとするの心倍々切なるハ國際の關係然らざると得ざるの理なれば英國の二國多年互よ仇讐を憤きたるにも拘はらず昨今露國の人心は英國を友視するの傾向に露國又談する所あるが爲め或は又全くの漫遊に於て他に用務なうりし者か其邊の風聞多様よろて容易に傳聞を拂ひる能はざれども跡で英國親交の策を必要とするの主義を以て知られたるラントルフ、ナヤウチルの露國行ハ其國の人心ぞして一層英國に結んで獨逸に拘るに據せるの地を固むるの念を起さし先づるに相違あかる可し然り而して英國に於て先此人が内閣の權を握る朝から外務の主任者たらんにハ英は印度に、露ハ

馬水戸鐵道會社定款改正並搶查役撰舉廣告  
一定款 第二十二條  
一社長副社長 任期一箇年トアルヲ二箇年ト改正  
一同 第三十七條  
定期總會毎年一月七月トアルヲ四月十月ト改正

# 生徒募集志

**生徒募集** 志願ノ人ハ速ニ申込ベシ○英佛澳學  
哲學政治法律經濟數學等ナ教授ス  
本館創設ノ旨趣ハ既ニ全國各新聞ニ普ク贊美受ケタ  
レバ心アフル人ハ既ニ知フル、所ナルベシ

○大藏省訓令第十七號 北海道廳 府縣  
明治二十一年度第二部歳入科目免許及手數料ノ欵免料料ノ項中版權免許料ノ目ヲ刪除  
明治廿一年四月十六日 大藏大臣伯爵松方正義  
○日米兩國間の貿易 本邦と米國との貿易は千八百八十年度以來時に盛衰増減なきにあらずと雖も概して言ふときは倍々増進するの勢なり今其大概を掲ぐんに右八十年度の輸出入總額は千七百四萬弗にして次年度には百三十八萬弗の減少を示せしも八十二年度には稍々回復の色を呈し八十三年度に至り彌々増加して千八百四十八萬弗の多額に達したり然るに八十四、五の兩年度に於ては又幾分の減額を生じたりと雖も（右の内八十一年度の減少は専ら米國の輸出に在りしも八十四、五の兩年度は主として本邦の輸入に在りたると明なり）其次年即ち八十六年度よりは輸出入共に増進して殆ど八十三年慶に齊した好況を呈し八十七年度に至りては遂に一蹴して實に二千三十九萬弗の巨額に上りたゞ且つ同年度は本邦輸入の增加殊に著しく有稅無稅兩品の總價格千七百十一萬四千八百八十一弗と達したり此輸入の最多なりしは生絲、蠶繭、製茶の三品にして殆ど

卷之三

見る可し且つ内閣の首脳あるのロクーの其主義の前の方  
ナラールに比して活潑果斷なるが故に此人にして佛國の  
政權を握るの結果は前内閣よりも一段戦争に危機を運ぶ  
むるの恐れある者ありとハ佛國の事情に通じたる人と  
は評論なり然るに斯る處に伊太利との關係も近來は徐々  
々圓滑ならずして互に相思ひの形迹少くらず尙ほ此專  
に關しては次號より之を述べん

フルーランの手に在りしなれども憲法改正の討議にてチヨール内閣は敗北を議場に招きフロケー代て首相となり奉て其前に同じく内閣の首席に立ちたるゴブレ、が外務卿に任じたるは此程の事なり抑もチヨール内閣は其前のルヴキー内閣に較べて一層平和の政略なりと世人の知る所にして就中フルーランの外交主義は甚しく外事に干渉せざると主眼とし此人にして外務の生ずる間は歐洲の平和佛國より破るゝ憂なしとて外國の注目を受けたるの次第ありしも在職僅々五箇月に満たずして政府を退いたるは惜まざると得ず現任外務卿ゴブレーの政略に至りても漫に佛國の國威を揮ふるに汲々として大事と誤認するとなかる可きハ我輩の堅くする所あれども義にゴブレー内閣の時に在りては其職務に主戦と以て有名なるアーフンダエイ將軍の如きを納れ一時世人を惹いてゴブレー内閣は主權者ゴブレー内閣に主戦とまでよ言はしめたるの例より見る。

土耳其に、各々安んじて經略を爲すの相談も就き  
やらんなどもランドルチャウナルは現政府に意見  
はすして中途より退閣しる政治家又して特にソレ  
ズベリの政略は上院にて述べたる演説にも見ゆる  
如くバルガリヤの獨立と支ふるを以て英國永遠の大  
事とシビスマルクが不干涉の政略と公然非難したるの  
に就て考ふれば英露連合の策は今日實際に行はる可  
と思はれず然れども讀者が歐洲列國の形勢を探るに  
し英露二國の交りは必ずしも深摯相容れざるの關係  
らざるが故に萬一の機會もあらば互に和して各々  
方の經略に従事するの相談就き離きにも非ざるべし  
の事情を認め置くは我輩の要用と信する所なり  
次に佛國の外交政略と如何と云ふと昨年の十二月  
前大統領グレヴォー職を辭してサーザーカルノー之に  
代り同時ニチラール内閣の組織成りてフルーラン外務  
の任ニ當り本月初旬まで凡ろ四ヶ月の間佛國の外交は

雜

頃悪蟲發生し桑樹の支幹及び嫩芽を害するふと甚しき  
を以て去る一日より之が驅除に着手したりといふ  
○氷の需用は年々増加著しく本年に入りてより府  
下各所へ積込したる氷の斤數は函館三百五十八萬四千  
斤、下野千零四十三萬八千四百斤、埼玉五十一萬五千二  
百斤、外々府下にて百十二萬斤、及び人道氷百十二萬斤  
總計二千百廿七萬七千六百斤なるが同營業者は去る十  
四日日本橋區堀江町の堀川亭に於て物樂會を開きたり  
といふ

○鯛の大漁 秋田縣下山本郡岩館村にては春來鯛非常  
に大漁にして日々の收獲實に夥しく本月五日迄の收穫  
と勘定それが幾んど十萬尾以上に至るべしといふされ  
ば多獲の日などより鯛漁網に充満して池も引揚ぐると  
も叶はず空しく網の儘に流せ志ことわりたる程みて  
漁民は喜び一方ならず年來の嘆聲の影をざに留めざる  
状況ありといふ

皮肉言及麥稅等にして孰も十萬弗内外八萬弗以下のもののみなりと去る三月一日附を以て在華盛頓本邦公使館より報告ありたり(外務省)

○會津地方の政黨 福島縣下會津地方は從來平民は自由改進兩黨に士族は帝政黨に加盟するの傾向ありて帝政黨には日新館とて其筋より保護金の下附わりる機關學校等へ設けある程にて其勢なくなく盛大に於て明治十五年に起りたる彼の有名ある道路開鑿事件の際には帝政黨中隨分自由黨に反對する者も少からざる由あつしが河野廣中氏等の獄、起りて遂に罪を得るに至りたるより會津五郡の自由黨は幾んど湮滅の姿となり夫も兩黨派の間には何となく打解け兼る有様ありしが昨年三大事件の譲讓起りしより漸く一致同盟して共に國事に奔走せんとするより云ふ

○佛國職人の要求 佛國マルセイユの職人ハ一大集会と催し委員を擇んで向後政府の造船廠へは一切外國職人を雇ひ入れざる事及び外國職人を使用する資本家に税を課すべき條例を設けん事を政府に歎願したるよし

○生絲紛議審問 横濱小野商店と二百九番館との間に起りたる紛議に就ては暫て本紙上に掲載せしが取調委員八名は去る十四日町會所に於て會議を開らき談判委員三名にて昨十六日再びハーレル商會へ掛合となすべし筈なりと云へり

と右總額の八割七分に相當せり其次は縫及衣裳の粧飾品類、樟腦、陶磁器、帽子、扇子等なり然れども是等は孰も僅々五十萬弗より十萬弗内外の輸入に過ぎず以て我國今日の貿易は唯絲茶兩品と共に其盛衰を同くせると知るべきあり  
倣て千八百八十七年度本邦よりの輸入品中有稅品ハ僅に百三十七萬千七百四十一弗又過をされども無稅品は一千五百七十四萬二千四百四十弗の多額にして之と前記輸入總額に比すれば殆んど九割二分に相當せり此割合より觀るときは米國關稅改正の如何は敢て我貿易上に痛痒と感せざるものゝ如くなれども決して然らず右無稅品の多額なるは即ち絲茶の兩品其主坐と占取したるの致を所など故に今兩品を無稅品の輸入高より引去るどには其餘す所は僅に七十三萬三千九百二十弗又過ぎざるあり加之將來本邦輸入品の中に其増進と期すべきものは到底贅澤品ニ在るべければ米國關稅の改正は決して我貿易上に關係あしと云ふべからざるなり  
又右八十七年度中米國より本邦へ輸出せし貨物の總價格は三百二十八萬三百十四弗あり此内最多なりしへ石油として殆んど輸出總額の六割に相當せり其次ハ鉛底

私立〇五月五日開校郵券二錢ヲ投セハ校則ヲ送ル  
東京齒科重光高等學校

私立〇五月五日開校郵券二錢ヲ投セハ校則ヲ送  
東京歯科専門学校

頃悪蟲發生し桑樹の支幹及び嫩芽を害するふと甚しき  
を以て去る一日より之が驅除に着手したりといふ  
○氷の需用は年々増加著しく本年に入りてより府  
下各所へ積込したる氷の斤數は函館三百五十八萬四千  
斤、下野千零四十三萬八千四百斤、埼玉五十一萬五千二  
百斤、外々府下にて百十二萬斤、及び人道氷百十二萬斤  
總計二千百廿七萬七千六百斤なるが同營業者は去る十  
四日日本橋區堀江町の堀川亭に於て物樂會を開きたり  
といふ

○鯛の大漁 秋田縣下山本郡岩館村にては春來鯛非常  
に大漁にして日々の收獲實に夥しく本月五日迄の收穫  
と勘定それが幾んど十萬尾以上に至るべしといふされ  
ば多獲の日などより鯛漁網に充満して池も引揚ぐると  
も叶はず空しく網の儘に流せ志ことわりたる程みて  
漁民は喜び一方ならず年來の嘆聲の影をざに留めざる  
状況ありといふ

皮肉言及麥稅等にして孰も十萬弗内外八萬弗以下のもののみなりと去る三月一日附を以て在華盛頓本邦公使館より報告ありたり(外務省)

○會津地方の政黨 福島縣下會津地方は從來平民は自由改進兩黨に士族は帝政黨に加盟するの傾向ありて帝政黨には日新館とて其筋より保護金の下附わりる機關學校等へ設けある程にて其勢なくなく盛大に於て明治十五年に起りたる彼の有名ある道路開鑿事件の際には帝政黨中隨分自由黨に反對する者も少からざる由あつしが河野廣中氏等の獄、起りて遂に罪を得るに至りたるより會津五郡の自由黨は幾んど湮滅の姿となり夫も兩黨派の間には何となく打解け兼る有様ありしが昨年三大事件の譲讓起りしより漸く一致同盟して共に國事に奔走せんとするより云ふ

○佛國職人の要求 佛國マルセイユの職人ハ一大集会と催し委員を擇んで向後政府の造船廠へは一切外國職人を雇ひ入れざる事及び外國職人を使用する資本家に税を課すべき條例を設けん事を政府に歎願したるよし

○生絲紛議審問 横濱小野商店と二百九番館との間に起りたる紛議に就ては暫て本紙上に掲載せしが取調委員八名は去る十四日町會所に於て會議を開らき談判委員三名にて昨十六日再びハーレル商會へ掛合となすべし筈なりと云へり

と右總額の八割七分に相當せり其次は縫及衣裳の粧飾品類、樟腦、陶磁器、帽子、扇子等なり然れども是等は孰も僅々五十萬弗より十萬弗内外の輸入に過ぎず以て我國今日の貿易は唯絲茶兩品と共に其盛衰を同くせると知るべきあり  
倣て千八百八十七年度本邦よりの輸入品中有稅品ハ僅に百三十七萬千七百四十一弗又過をされども無稅品は一千五百七十四萬二千四百四十弗の多額にして之と前記輸入總額に比すれば殆んど九割二分に相當せり此割合より觀るときは米國關稅改正の如何は敢て我貿易上に痛痒と感せざるものゝ如くなれども決して然らず右無稅品の多額なるは即ち絲茶の兩品其主坐と占取したるの致を所など故に今兩品を無稅品の輸入高より引去るどには其餘す所は僅に七十三萬三千九百二十弗又過ぎざるあり加之將來本邦輸入品の中に其増進と期すべきものは到底贅澤品ニ在るべければ米國關稅の改正は決して我貿易上に關係あしと云ふべからざるなり  
又右八十七年度中米國より本邦へ輸出せし貨物の總價格は三百二十八萬三百十四弗あり此内最多なりしへ石油として殆んど輸出總額の六割に相當せり其次ハ鉛底